



バイアスを取り扱って

校長 桑原久美

冬が来ました。駐車場一面が真っ白くなる日も増え、子どもたちの服装も下半身の防寒着を身に付けてくるように変化しています。時折ふく強風が下校時間を避けてくれるよう祈る日もあります。

私事ですが、毎月冊子が手元に届きます。偶然同じ内容のものが目に触れることがあります。何度も出てきたその文章を紹介しますので、読んでみてください。出典は奥村 高明、有元 典文、阿部 慶賀(編著)『コミュニティ・オブ・クリエイティビティ』(日本文教出版)です。

父親が一人息子を連れてドライブに出かけた。ところが、その途中で父親がハンドル操作を誤り、電柱に衝突する大きな交通事故を起こしてしまった。父親は即死、助手席の息子は意識不明の重体となり、すぐに救急車で病院に運ばれた。外科医が手術室に入り手術台に寝かされた子どもを見るなり、『この子は私の息子だ』と言って驚いた。

皆さんは、この書かれている内容をすんなりと理解できましたか。私は、初めて読んだとき、「え? どういうこと?」と全く理解できませんでした。それは「外科医は男性だ」という勝手な思い込みがあったからです。外科医が女性と考えれば、母親になるのでこの文章は成立します。このような偏見や思い込みを「バイアス」と言います。

教育目標

まなぶ子 かかわる子 つくる子

重点目標

「わかった! できた!」をその先へ
~子どもたちを主人公とした授業づくりを通して~

このようなバイアスに囚われていると、真実に気付きにくくなってしまうことが分かります。私たち大人が子どもに対して「バイアス」をもってしまうことはないでしょうか。お子さんについて、「◇◇は苦手で、■■は得意」など、普段近くにいるからこそ理解していることがたくさんあります。しかし、掘り下げて聞くと違っている場合もあります。「運動が苦手だ」と思ったお子さんでも、もしかしたら興味がもてる種目があるかもしれません。球技が苦手でも、卓球なら楽しくできる人もいます(実は私がそうです)。勉強も同様に、算数の計算が不得意でも、図形の勉強はパズルみたいで楽しいと言っていた子どもがいました。

子ども同士のトラブルも同じことが言えます。あの子は以前こんな悪いことをしたという記憶がバイアスになりがちです。「○○ちゃんに叩かれた」と泣いている子がいても、実際は体育館でよそ見をしてぶつかったなど、よくあることです。当事者それぞれの話を聞き、起こった背景まで考えるなど、多角的に物事を見て判断することがとても大切です。バイアスのかかった頭で本質を見落とすのではなく、「もしかしたら自分の勝手な思い込みかもしれない」と柔軟な考え方で、どんなに小さな可能性でも拾い上げ適切な判断をしていくことが重要だと考えます。

町P連「教育講演会」 11月5日(水)

11月5日(水)、本校展望ホールにて上富良野町PTA連合会主催の「教育講演会」が開催されました。SOLOUDY代表の大西真一さんを講師にお迎えし、「誰もが通える学校空間を考える」をテーマに講演をしていただきました。大西さんからは、学校を「空間」という視点で捉え直し、子どもたちが安心して通い、学びたいと思える環境づくりの重要性についてご教示いただきました。今回の講演を通じて、学校は単なる学びの場でなく、子どもたちが「ここにいたい」と感じられる空間であることの大切さを改めて考える機会となりました。



1年生活科「秋の宝物ランド」 11月5日(水)

11月5日(水)、本校1年生の生活科の授業で町内の保育園・幼稚園の年長児を招き、「秋の宝物ランド」を開催しました。1年生は秋に見つけた自然の素材を使って手作りのおもちゃやゲームを準備し、園児が楽しめるブースを出店しました。園児たちは、笑顔いっぱいに参加し、互いに交流を深めました。この活動は、幼保小の連携も目的としており、異年齢の子どもたちが互いに関わり合う貴重な機会となりました。



新職員のご紹介

事務職員 ●●●●



11月から上富良野小の事務職員として勤務することになりました●●です。子どもたちが毎日楽しく過ごせるよう裏方としてしっかりとサポートしていきたいと思います。どうぞよろしくお願ひいたします。

消費者教育セミナー 11月7日(金)

11月7日(金)に本校の3年生を対象に消費者教育セミナーを行いました。セミナーでは、清涼飲料水を実際に作って試飲しながら、砂糖の量や飲み物の選び方について学びました。また、加工食品に含まれる食品添加物についても分かりやすく教えていただきました。子どもたちは「こんなに砂糖が入っているんだ。」などという声も聞かれ、普段の食生活を見直すきっかけとなったようです。



上富良野町教育研究大会 11月21日(金)

11月21日(金)に本校を会場に上富良野町教育研究大会が開催されました。当日は、1年2組、3年1組、5年2組の3学級の授業の様子を町内の先生方に参観していただきました。授業後には指導方法や子どもたちの学びについて意見交換が行われ、教員にとっても学び合う貴重な機会となりました。



■ 12月の目標

生活	【低】約束やきまりを守ろう 【中】きまりを守り、ものを大切にしよう 【高】きまりの意味を考え、ものを大切にしよう
保健	かぜをひかない生活を心がけよう
給食	食べ物の栄養について考えよう

■ 12月の行事予定

1 月	朝会、どきどきがっこ、ロング昼休み、職員会議
2 火	読み聞かせ1年、委員会、定時退勤日
5 金	研修日
9 火	読み聞かせ2年
10 水	お弁当の日(給食なし)
11 木	参観日(1・3・5年)
12 金	参観日(2・4・6年)
15 月	諸費振替日、職員会議
16 火	読み聞かせ3年
18 木	ロング昼休み、研修日
23 火	読み聞かせ4年
26 金	朝会(冬休み前)、定時退勤日
27 土	冬季休業開始(～1月14日)
12月29日(月)～1月3日(土) 学校閉庁日	